

地域防災訓練
みんなで
参加しよう!!



子供たちを守り続けて 15年 「見守り交差点」 ルポ

藤田治之さんの朝を追った！

大雨の日も合羽を羽織って いつもの場所へ

(A) おはようございます。
(F) おはよう。
気を付けて行けよ。
(A) ハーイ。
(F) Have a Nice Day.(行ったらつや
いの気持ちを込めて)

こんな会話のキャッチボール。何と、すがすがしい朝の始まりだ。交通事故から子供たちを守り続けて15年。道上在住の藤田治之さん、76歳である。

冒頭に紹介した会話は、藤田さんと自転車通学の女子高生の会話である。一見、何気ない会話と受け取られるが、藤田さんの15年に亘る集大成がこの会話に秘められている。勿論の事、交差点でこうした会

話が始まるのは女子高生一人だけではない。

彼の朝は、実に忙しい。まず、彼が守備位置と決めた学校から遠く離れた交差点に向かう。小学生の通学が終わると、立ち位置を変えるために次の交差点に移動。そこで小学生の通学を見届けると、また別の場所へ。今度は、中学生と高校生の自転車通学を見守る。合計3箇所の交差点で、毎日、笑顔の旗を振る。「15年に亘る活動」と一言でいうが、並大抵の事ではない。

子供たちからの信用と信頼に応えて、きょうも行く「交通指導、見守り交差点」



【A 交差点】



【B 交差点】



【C 交差点】



雨の日も！

【子どもの写真は加工してあります。撮影は10月】



の活動

細江の昔を歩こう 偉人を訪ねて

10月の ある晴れた日に

細江ってすごいよね。



【円成寺住職から顕齊の話を聴く参加者】
写真は増田嘉男さん提供

細江の偉人といえば、平井顕齊(谷の口)、加藤雪陽(東慶林)、藤田まさと(時ヶ谷)、現役女流棋士の加藤桃子(青池)の4人があげられるであろう。今回は、偉才4人の中の平井顕齊と藤田まさと、二人の偉業を思い出しながら、21人の参加者と歩いてみた。道先案内人は、社会教育課の長谷川さん。(文中の()は出身地の現在名)

藤田まさとが学んだ、旧細江小学校跡地(第2消防会館の東側)の説明を受け、藤田まさとの菩提寺である照国寺と、平井顕齊の作品を所蔵する円成寺を巡った。2時間30分の短い行程ながら、内容の濃さには、実に驚いた。参加者からは「4人も

の偉才者を輩出した細江ってすごいよね、意次以上！」といった声が聞かれた。



【藤田まさとの菩提寺である照国寺と「流転」の歌碑】



優勝した堀の内チーム

区長杯ソフトボール大会

10月24日

結果

一位 堀の内
二位 青池
三位 谷の口
四位 後原



最高齢投手74歳

秋桜 コスモスの群生

青池花壇愛好会(代表・清水洋伸氏)が、空き地(浜田川北側)を利用して、丹精込めて育てたコスモス畑 = 写真 = 10月末。
・・・ヘリからの、空撮ができないのが残念。



細江区事業計画 11月～1月

	事業	開催日
11月	あいさつ運動	5日(金)
	細江前浜海岸清掃	14日(日)
	細江区文化展	中止
12月	地域防災訓練	5日(日)
	二ノ谷環境整備(事業内容変更)	12日(日)
	あいさつ運動・交通安全立哨	15日(水)
1月	あいさつ運動	7日(金)

次号の「細江区だより」は
1月発行です

紅一点